

平成26年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月14日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7446 URL <http://www.t-kagaku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 幸弘
 問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ経理部長 (氏名) 小寺 伸哉 (TEL) 0172-33-8131
 定時株主総会開催予定日 平成26年12月18日 配当支払開始予定日 平成26年12月19日
 有価証券報告書提出予定日 平成26年12月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期	29,667	8.7	263	44.5	290	45.9	146	52.1
25年9月期	27,297	39.2	182	△3.3	199	△23.0	96	△1.7
(注) 包括利益	26年9月期		223百万円(△17.8%)		25年9月期		271百万円(151.0%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率	
	円 銭	円 銭	%	%	%	
26年9月期	31.17	—	3.3	2.2	0.9	
25年9月期	20.40	—	2.2	1.7	0.7	
(参考) 持分法投資損益	26年9月期		0百万円	25年9月期		0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産		
	百万円	百万円	%	円 銭		
26年9月期	13,614	4,535	33.3	965.31		
25年9月期	12,791	4,392	34.3	934.80		
(参考) 自己資本	26年9月期		4,535百万円	25年9月期		4,392百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
26年9月期	293	70	△159	809
25年9月期	△580	149	△173	604

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
25年9月期	—	0.00	—	12.00	12.00	56	58.8	1.3
26年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00	70	48.1	1.6
27年9月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		37.1	

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,700	△7.6	190	△21.7	215	△15.8	115	△29.3	24.47
通期	30,900	4.2	325	23.4	345	18.8	190	29.7	40.43

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期	4,800,000株	25年9月期	4,800,000株
② 期末自己株式数	26年9月期	101,075株	25年9月期	100,877株
③ 期中平均株式数	26年9月期	4,698,984株	25年9月期	4,721,681株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成26年9月期の個別業績（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期	21,498	12.1	240	61.1	269	44.1	152	139.6
25年9月期	19,172	△0.3	149	△25.1	186	△31.5	63	△44.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年9月期	32.38		—					
25年9月期	13.45		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
26年9月期	9,917		4,483		45.2		954.07	
25年9月期	9,337		4,311		46.2		917.58	

(参考) 自己資本 26年9月期 4,483百万円 25年9月期 4,311百万円

2. 平成27年9月期の個別業績予想（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	10,500	△11.1	175	△22.9	90	△38.2	19.15	
通期	22,500	4.7	285	5.9	155	1.9	32.99	

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
(4) 事業等のリスク	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 企業集団の状況	6
3. 経営方針	7
(1) 会社の経営の基本方針	7
(2) 目標とする経営指標	7
(3) 中長期的な会社の経営戦略	7
(4) 会社の対処すべき課題	7
(5) その他、会社の経営上重要な事項	7
4. 連結財務諸表	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(会計方針の変更)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
5. 個別財務諸表	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
6. その他	24

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策などにより、株高・円安基調が進み、企業収益は改善し、個人消費についても消費税増税による一時的な減速はあるものの持ち直し、景気回復の兆しが見られました。しかしながら、中国経済の減速、ウクライナ問題、イスラム国問題等の政情不安の影響により依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境変化に対するスピーディーな体質改革を図り、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前連結会計年度と比べ売上高は、296億67百万円と23億70百万円(8.7%)の増収、営業利益は、2億63百万円と81百万円(44.5%)の増益、経常利益は、2億90百万円と91百万円(45.9%)の増益、当期純利益は、1億46百万円と50百万円(52.1%)の増益となりました。

各セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は国が進めるジェネリック振興政策の影響もあり、医薬品業界への販売増や電子部品産業などが高稼働したことで前連結会計年度を上回りました。また、同関連機器も大学等への受注が増加したことや民間の設備投資が活発になったことで前連結会計年度を大きく上回りました。この結果、売上高は、全体で127億80百万円と18億6百万円(16.5%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は11億43百万円と96百万円(9.3%)の増益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は値引要請や検体数減少などにより前連結会計年度を下回りました。しかし、同関連機器は大型案件などがあり前連結会計年度を上回ることができました。この結果、売上高は、全体で133億96百万円と5億36百万円(4.2%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は12億61百万円と6百万円(△0.6%)の減益となりました。

(食品)

食品添加物は円安による材料高騰など厳しい環境でありましたが、畜産、水産関係への販売増や国・県の予算活用により同関連機器の販売増により前連結会計年度を上回りました。この結果、売上高は、30億4百万円と1億4百万円(3.6%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は2億56百万円と20百万円(8.9%)の増益となりました。

(その他)

その他は価格競争の激化などにより厳しい環境でありましたが、農薬は散布の増加により販売量は増加しましたが、同関連機器が大きく落ち込み前連結会計年度を下回りました。この結果、売上高は4億85百万円と76百万円(△13.7%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は60百万円と14百万円(△19.5%)の減益となりました。

(次期の見通し)

当社グループといたしましては、今後とも化学工業・医療の進歩に寄与するという専門商社としての使命を自覚し、積極的な営業方針のもと、高度化・多様化するユーザーニーズにきめ細かく応えていく所存であります。次期の業績見通しは、前連結会計年度と比べ売上高が、309億円と12億32百万円(4.2%)の増収、営業利益が、3億25百万円と61百万円(23.4%)の増益、経常利益が、3億45百万円と54百万円(18.8%)の増益、当期純利益が、1億90百万円と43百万円(29.7%)の増益を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は89億79百万円(前連結会計年度末は81億99百万円)となり、7億80百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金5億53百万円増加並びに現金及び預金1億円増加によるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は46億34百万円(前連結会計年度末は45億92百万円)となり、42百万円増加しました。これは主に、のれん32百万円減少したものの投資有価証券1億15百万円増加によるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は81億34百万円(前連結会計年度末は74億26百万円)となり、7億7百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金5億67百万円増加によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は9億44百万円(前連結会計年度末は9億72百万円)となり、28百万円減少しました。これは主に、長期借入金68百万円減少によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は45億35百万円(前連結会計年度末は43億92百万円)となり、1億43百万円増加しました。これは主に、利益剰余金90百万円増加及び有価証券評価差額金76百万円増加によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、8億9百万円と前連結会計年度末に比べ2億5百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において営業活動の結果取得した資金は、2億93百万円(前連結会計年度は5億80百万円の支出)となりました。これは主に、仕入債務の増加額5億67百万円があったものの売上債権の増加額が5億29百万円及び税金等調整前当期純利益3億6百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において投資活動の結果取得した資金は、70百万円(前連結会計年度は1億49百万円の使用)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出56百万円があったものの定期預金の解約・満期による収入1億60百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において財務活動の結果使用した資金は、1億59百万円(前連結会計年度比1億73百万円減)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出68百万円及び配当金の支払額56百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期	平成25年9月期	平成26年9月期
自己資本比率	47.8	45.2	41.8	34.3	33.3
時価ベースの自己資本比率	25.5	21.3	19.4	23.9	19.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	△2.1	3.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	5,299.8	1,827.6	4,837.1	△24.3	51.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジレシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主に対して継続的な安定配当を維持していくことを経営の重要政策として位置づけており、今後とも株主資本利益率の向上を図る方針であります。また、さらなる利益追求によって、株主に応えてまいります。

当期については3円増配し15円、次期についても同様に15円にする予定であります。内部保留につきましては、競争力の維持、強化や経営基盤の拡充に重点的に投資してまいります。

(4) 事業等のリスク

有価証券報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項には、以下のようなものがあります。

なお、文中の将来に関する事項は、当連結会計年度末現在において当社グループが判断したものであります。
(特有の法的規制等に係るもの)

当社グループは、医薬品卸売業として各種の医薬品及びその関連商品を取り扱っております。このため主に薬事法の規定により、各事業所が所轄の都道府県知事より必要な許可、登録、指定及び免許を受け、あるいは監督官公庁に届出の後、販売活動を行っております。これらの規制を遵守できなかった場合、当社グループの活動が制限される可能性があります。

(薬価基準)

当社グループの主要取扱商品である医療用医薬品は、薬価基準に記載されており、薬価基準は保険医療で使用できる医薬品の範囲と使用した医薬品の請求価格を定めたものです。従って、薬価基準は、販売価格の上限として機能しております。

なお、薬価基準は、市場実勢価格を反映させるため、原則として2年に1回改定されており、改定の都度引き下げられております。このため、販売価格の上限も薬価基準の改定の都度低下し、売上高に影響を与えることとなります。

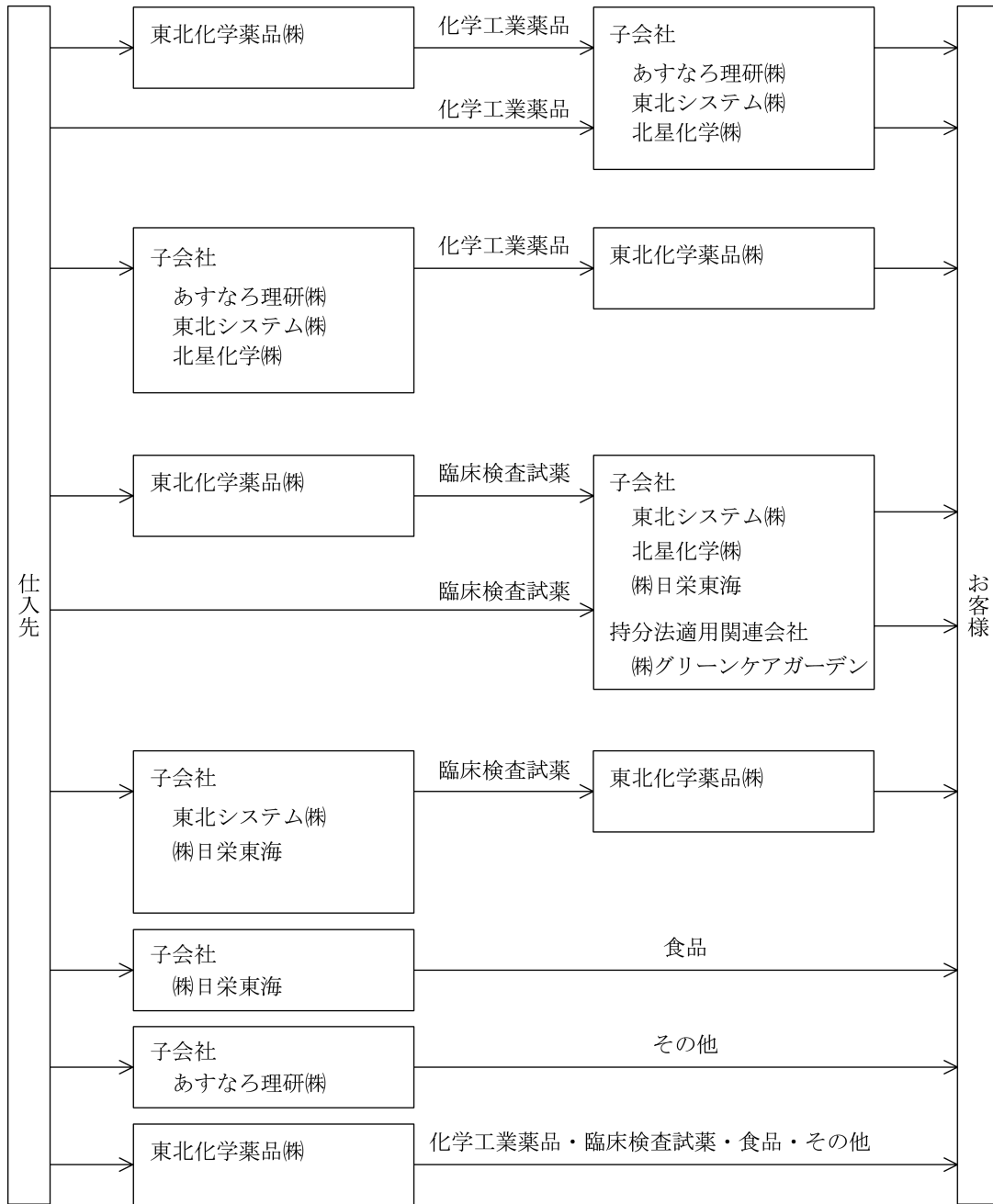
(貸倒れによるリスク)

貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を貸倒引当金に計上しております。しかし、今後の得意先の財務状態の悪化等により、回収可能性が見込まれない場合は追加引当が必要となり、収益が悪化する可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 企業集団の状況



3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループの基本方針は、株主に対しては、満足度の向上を目指し、顧客に対しては、豊富な情報提供とスピーディーな納品、そしてアフターサービスの充実に努め、社員に対しては、全員参加型の活力ある組織運営を目指すことであります。

また、財務面においては、キャッシュ・フロー経営を重視し、より一層の資本効率の向上を目指しております。今後も、企業価値を高め、社会により一層貢献するよう努力する所存であります。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、株主の期待に応えて、より一層の利益拡大をはかっていくことを経営方針としており、中期経営計画の経営目標を以下のとおり定めております。

目標達成時期	平成27年9月期
連結売上高	309億円
連結経常利益	3億45百万円

(3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、3ヶ年中期計画を策定し、中期経営企画の柱である「新規事業による業容の拡大」及び「旧体質の改革」に全社一丸となり取り組んでおります。更に当社グループは、グループ全体が相乗効果を発揮しつつ、グループ全体として一層の成長を目指す経営を推進してまいります。

また、ISO14001を取得したことにより、環境管理委員会を設置するなど環境保全に努め、社会に認知される企業を目指します。

(4) 会社の対処すべき課題

今後のわが国経済につきましては、民間設備投資は、景気回復には時間がかかるものとみられ、当社グループを取り巻く事業環境も依然として厳しいものと予想されます。このような環境の中、積極的な営業展開を行いつつ、当社グループは顧客へのサービスを低下することなく、更なる合理化、低コスト化の推進により対処してまいります。

(5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当連結会計年度 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	861,078	961,827
受取手形及び売掛金	6,262,655	6,816,204
商品	800,229	868,267
繰延税金資産	14,834	33,207
その他	265,580	303,970
貸倒引当金	△4,944	△3,606
流動資産合計	8,199,433	8,979,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,695,510	1,691,556
減価償却累計額	△1,223,771	△1,240,160
建物及び構築物(純額)	471,738	451,396
土地	1,661,832	1,650,849
リース資産	226,446	253,076
減価償却累計額	△122,147	△155,599
リース資産(純額)	104,299	97,477
その他	414,446	437,285
減価償却累計額	△149,084	△151,710
その他(純額)	265,361	285,574
有形固定資産合計	2,503,232	2,485,298
無形固定資産		
のれん	129,792	97,344
ソフトウェア	4,549	2,420
電話加入権	12,722	12,722
無形固定資産合計	147,063	112,486
投資その他の資産		
投資有価証券	893,247	1,009,169
リース投資資産	208,659	198,050
差入保証金	689,417	708,736
繰延税金資産	75,875	44,891
その他	97,999	116,385
貸倒引当金	△23,208	△40,510
投資その他の資産合計	1,941,992	2,036,722
固定資産合計	4,592,288	4,634,507
資産合計	12,791,721	13,614,379
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,576,963	7,144,723
短期借入金	430,000	430,000
1年内返済予定の長期借入金	68,760	68,760
リース債務	125,526	142,934
未払法人税等	51,227	94,168
賞与引当金	52,910	62,695
その他	121,288	191,093
流動負債合計	7,426,676	8,134,374
固定負債		

長期借入金	327,180	258,420
リース債務	281,723	266,036
繰延税金負債	103,855	141,891
退職給付引当金	74,702	—
退職給付に係る負債	—	88,484
役員退職慰労引当金	152,188	153,849
その他	32,648	35,427
固定負債合計	972,298	944,108
負債合計	8,398,975	9,078,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,514,935	2,605,010
自己株式	△46,196	△46,313
株主資本合計	4,170,238	4,260,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222,507	298,775
退職給付に係る調整累計額	—	△23,076
その他の包括利益累計額合計	222,507	275,699
純資産合計	4,392,746	4,535,896
負債純資産合計	12,791,721	13,614,379

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	27,297,001	29,667,008
売上原価	24,671,426	26,945,357
売上総利益	2,625,575	2,721,651
販売費及び一般管理費	2,443,302	2,458,286
営業利益	182,272	263,365
営業外収益		
受取利息	3,809	5,510
受取配当金	11,406	13,836
受取手数料	6,197	10,306
その他	24,682	10,139
営業外収益合計	46,096	39,792
営業外費用		
支払利息	23,854	9,373
支払手数料	345	337
借入金繰上返済精算金	3,566	—
貸倒引当金繰入額	—	1,425
その他	1,563	1,680
営業外費用合計	29,330	12,816
経常利益	199,037	290,341
特別利益		
固定資産売却益	49	313
投資事業組合利益	5,625	30,816
受取和解金	—	4,665
段階取得に係る差益	22,500	—
特別利益合計	28,175	35,796
特別損失		
固定資産除却損	277	2,868
固定資産売却損	—	5,743
投資有価証券評価損	1,533	—
減損損失	24,284	6,899
リース解約損	—	4,281
その他	1,983	—
特別損失合計	28,078	19,792
税金等調整前当期純利益	199,134	306,344
法人税、住民税及び事業税	106,773	140,806
法人税等調整額	△3,951	19,073
法人税等合計	102,821	159,880
少数株主損益調整前当期純利益	96,312	146,464
当期純利益	96,312	146,464

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	96,312	146,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	174,922	76,585
その他の包括利益合計	174,922	76,585
包括利益	271,235	223,049
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	271,235	223,049
少数株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	820,400	881,100	2,476,090	△6,637	4,170,953	47,584	47,584	4,218,538
当期変動額								
剰余金の配当			△57,435		△57,435			△57,435
当期純利益			96,312		96,312			96,312
自己株式の取得				△39,559	△39,559			△39,559
その他			△31		△31			△31
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						174,922	174,922	174,922
当期変動額合計	—	—	38,844	△39,559	△714	174,922	174,922	174,208
当期末残高	820,400	881,100	2,514,935	△46,196	4,170,238	222,507	222,507	4,392,746

当連結会計年度(自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	820,400	881,100	2,514,935	△46,196	4,170,238	222,507	—	222,507	4,392,746
当期変動額									
剰余金の配当			△56,389		△56,389				△56,389
当期純利益			146,464		146,464				146,464
自己株式の取得				△116	△116				△116
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						76,268	△23,076	53,191	53,191
当期変動額合計	—	—	90,074	△116	89,957	76,268	△23,076	53,191	143,149
当期末残高	820,400	881,100	2,605,010	△46,313	4,260,196	298,775	△23,076	275,699	4,535,896

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	199,134	306,344
減価償却費	86,157	80,490
のれん償却額	32,448	32,448
段階取得に係る差損益(△は益)	△22,500	—
減損損失	24,284	6,899
投資有価証券評価損益(△は益)	1,533	—
固定資産売却損益(△は益)	△49	5,429
固定資産除却損	277	2,868
投資事業組合運用損益(△は益)	△5,625	△30,816
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,341	△3,403
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,000	9,785
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,598	△74,702
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	52,762
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,333	1,661
受取利息及び受取配当金	△15,215	△19,347
支払利息	23,854	5,711
持分法による投資損益(△は益)	△381	△447
売上債権の増減額(△は増加)	121,845	△529,037
たな卸資産の増減額(△は増加)	△100,752	△68,038
仕入債務の増減額(△は減少)	△750,634	567,102
その他	△52,364	32,356
小計	△443,714	378,065
利息及び配当金の受取額	15,144	19,815
利息の支払額	△23,846	△5,710
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△128,212	△98,446
営業活動によるキャッシュ・フロー	△580,628	293,724
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,305	△48,226
有形固定資産の売却による収入	1,478	5,418
無形固定資産の取得による支出	△5,880	△1,990
投資有価証券の取得による支出	△23,242	△19,069
定期預金の預入による支出	△267,100	△56,000
定期預金の払戻による収入	323,000	160,498
貸付けによる支出	△3,000	△21,267
貸付金の回収による収入	712	882
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	105,138	—
保険積立金の積立による支出	—	△2,600
保険積立金の解約による収入	24,022	—
その他	16,329	53,041
投資活動によるキャッシュ・フロー	149,152	70,687
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,927,000	4,950,000
短期借入金の返済による支出	△4,775,000	△4,950,000
長期借入れによる収入	400,000	—
長期借入金の返済による支出	△594,892	△68,760
自己株式の取得による支出	△39,559	△116
リース債務の返済による支出	△34,056	△33,942
配当金の支払額	△57,179	△56,346

財務活動によるキャッシュ・フロー	△173,686	△159,165
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△605,162	205,246
現金及び現金同等物の期首残高	1,209,237	604,075
現金及び現金同等物の期末残高	604,075	809,321

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、当連結会計年度末より適用し(ただし、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めを除く。)、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更し、未認識数理計算上の差異を退職給付に係る負債に計上いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度末において、当該変更に伴う影響額をその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に加減しております。

この結果、当連結会計年度末において、退職給付に係る負債が88,484千円計上されております。また、その他の包括利益累計額が23,076千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、化学工業薬品・化学工業薬品関連機器、臨床検査試薬・臨床検査試薬関連機器、食品・食品関連機器、農業資材・農業資材関連機器の販売を行っており、商品別に営業グループを置き、各営業グループは、取扱う商品について戦略を立案し、営業活動を展開しております。従いまして、当社の報告セグメントは「化学工業薬品」「臨床検査試薬」「食品」「その他(農業資材)」から構成されております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

なお、当社グループでは事業セグメントへの資産の配分は行っておりません。

3 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,974,259	12,860,240	2,900,420	562,081	27,297,001	—	27,297,001
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,974,259	12,860,240	2,900,420	562,081	27,297,001	—	27,297,001
セグメント利益	1,046,480	1,268,047	235,762	75,284	2,625,575	—	2,625,575

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

当連結会計年度(自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,780,484	13,396,947	3,004,492	485,085	29,667,008	—	29,667,008
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	12,780,484	13,396,947	3,004,492	485,085	29,667,008	—	29,667,008
セグメント利益	1,143,331	1,261,055	256,675	60,589	2,721,651	—	2,721,651

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載は省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載は省略しております。

当連結会計年度(自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載は省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載は省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、固定資産の減損損失について事業セグメント別には配分しておりません。減損損失の金額は、6,899千円であり、内容は遊休土地によるものであります。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループはのれんについて事業セグメント別には配分しておりません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)		当連結会計年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)	
1株当たり純資産額	934円80銭	1株当たり純資産額	965円31銭
1株当たり当期純利益金額	20円40銭	1株当たり当期純利益金額	31円17銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)
	1株当たり当期純利益金額	
1 普通株式に係る当期純利益		
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	96,312	146,464
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
差し引き普通株式に係る当期純利益(千円)	96,312	146,464
2 普通株式の期中平均株式数(株)	4,721,681	4,698,984

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年9月30日)	当事業年度 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	430,292	508,042
受取手形	483,303	491,458
売掛金	3,922,690	4,265,961
商品	609,402	627,706
繰延税金資産	14,595	19,479
その他	140,128	165,218
貸倒引当金	△4,158	△53
流動資産合計	5,596,254	6,077,813
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,161,152	1,175,586
減価償却累計額	△770,773	△793,792
建物(純額)	390,378	381,794
構築物	197,881	191,672
減価償却累計額	△182,037	△176,162
構築物(純額)	15,844	15,509
車両運搬具	12,998	12,998
減価償却累計額	△11,219	△12,233
車両運搬具(純額)	1,778	764
工具、器具及び備品	319,097	339,935
減価償却累計額	△60,182	△60,441
工具、器具及び備品(純額)	258,914	279,494
土地	1,214,110	1,207,211
リース資産	191,438	217,285
減価償却累計額	△100,679	△134,226
リース資産(純額)	90,758	83,058
有形固定資産合計	1,971,786	1,967,833
無形固定資産		
ソフトウェア	4,353	2,362
電話加入権	5,912	5,912
無形固定資産合計	10,266	8,275
投資その他の資産		
投資有価証券	876,487	990,747
関係会社株式	195,500	195,500
関係会社長期貸付金	4,723	2,549
リース投資資産	208,659	198,050
差入保証金	417,937	422,229
その他	73,239	73,254
貸倒引当金	△17,547	△18,378
投資その他の資産合計	1,758,999	1,863,951
固定資産合計	3,741,052	3,840,060
資産合計	9,337,306	9,917,873
負債の部		
流動負債		
支払手形	373,292	399,842
買掛金	3,873,037	4,105,019

リース債務	124,818	138,695
未払費用	41,433	41,971
未払法人税等	49,969	92,541
賞与引当金	20,000	30,000
その他	42,463	101,379
流動負債合計	4,525,014	4,909,449
固定負債		
リース債務	268,644	255,856
繰延税金負債	103,898	154,260
退職給付引当金	26,227	13,521
役員退職慰労引当金	69,052	66,694
その他	32,648	34,975
固定負債合計	500,472	525,308
負債合計	5,025,486	5,434,757
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金		
資本準備金	881,100	881,100
資本剰余金合計	881,100	881,100
利益剰余金		
利益準備金	105,000	105,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	33,990	33,990
別途積立金	2,200,000	2,200,000
繰越利益剰余金	96,575	192,348
利益剰余金合計	2,435,566	2,531,339
自己株式	△46,196	△46,313
株主資本合計	4,090,869	4,186,525
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	220,950	296,590
評価・換算差額等合計	220,950	296,590
純資産合計	4,311,820	4,483,115
負債純資産合計	9,337,306	9,917,873

(2) 損益計算書

	(単位：千円)	
	前事業年度 (自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)	当事業年度 (自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	19,172,798	21,498,085
売上原価	17,354,217	19,565,174
売上総利益	1,818,580	1,932,910
販売費及び一般管理費	1,669,242	1,692,276
営業利益	149,338	240,633
営業外収益		
受取利息	3,832	3,453
受取配当金	11,068	13,488
その他	23,476	13,390
営業外収益合計	38,377	30,332
営業外費用		
支払利息	64	38
その他	937	1,882
営業外費用合計	1,002	1,921
経常利益	186,713	269,045
特別利益		
固定資産売却益	49	59
投資事業組合利益	5,625	30,816
受取和解金	-	4,665
特別利益合計	5,675	35,541
特別損失		
固定資産除却損	270	1,175
投資有価証券評価損	766	-
減損損失	24,284	6,899
リース解約損	-	3,583
特別損失合計	25,322	11,658
税引前当期純利益	167,066	292,928
法人税、住民税及び事業税	105,507	139,171
法人税等調整額	△1,935	1,595
法人税等合計	103,571	140,766
当期純利益	63,494	152,162

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成24年10月1日 至 平成25年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	820,400	881,100	881,100	105,000	33,990	2,170,000	120,517	2,429,507
当期変動額								
別途積立金の積立						30,000	△30,000	—
剰余金の配当							△57,435	△57,435
当期純利益							63,494	63,494
自己株式の取得								
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	30,000	△23,941	6,058
当期末残高	820,400	881,100	881,100	105,000	33,990	2,200,000	96,575	2,435,566

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,637	4,124,370	47,679	47,679	4,172,050
当期変動額					
別途積立金の積立					
剰余金の配当		△57,435			△57,435
当期純利益		63,494			63,494
自己株式の取得	△39,559	△39,559			△39,559
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			173,271	173,271	173,271
当期変動額合計	△39,559	△33,500	173,271	173,271	139,770
当期末残高	△46,196	4,090,869	220,950	220,950	4,311,820

当事業年度(自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	820,400	881,100	881,100	105,000	33,990	2,200,000	96,575	2,435,566
当期変動額								
剰余金の配当							△56,389	△56,389
当期純利益							152,162	152,162
自己株式の取得								
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	95,772	95,772
当期末残高	820,400	881,100	881,100	105,000	33,990	2,200,000	192,348	2,531,339

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△46,196	4,090,869	220,950	220,950	4,311,820
当期変動額					
剰余金の配当		△56,389			△56,389
当期純利益		152,162			152,162
自己株式の取得	△116	△116			△116
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			75,639	75,639	75,639
当期変動額合計	△116	95,656	75,639	75,639	171,295
当期末残高	△46,313	4,186,525	296,590	296,590	4,483,115

6. その他

該当事項はありません。